

## ヒョウモントカゲモドキと 楽しく暮らすために!

### ヒョウモントカゲモドキの体を知ろう

おとなしく丈夫で、よく馴れるのでとても飼いやすい爬虫類です。カラーバリエーションが豊富で体色も美しく、いいとこだらけです。オスは単独飼育がオススメです。繁殖が容易なのも魅力のひとつです。

#### 尾

太い尾で栄養を貯めることができ、驚いたりすると自切することがあります。再生しますが尾を持つことはやめましょう。

#### 肢

ヤモリの仲間なのにカベに登れません。そのことから「トカゲモドキ」と言われています。

#### 目

他のヤモリは持っていない「まぶた」を持っています。まばたきは特にかわいらしいです。

#### 肌

体表はすべて鱗におおわれていますが触ると柔らかいです。脱皮の時は白くなります。

### こんな場合は…

目を閉じたまま…  
しっぽが細くなっている



指先に脱皮しきれなかった  
皮が残っている

そのままにしておくと、指が壊死してしまうので注意が必要です。残った部分をぬるま湯で充分に湿らせてピンセットなどで取り除いてあげましょう。

こんな症状の他、少しでもおかしいと感じたら爬虫類を診てくれる動物病院へ連れて行きましょう。早目に連れて行くことで症状も早く回復します。1日でも長く一緒に暮らせるように、毎日、変わった所はないかしっかりチェックしましょう。



### 主な カラーバリエーション

ヒョウモントカゲモドキの魅力のひとつがカラーバリエーションの多さです。主な品種を紹介します。



**ノーマル**  
全身に黒い斑紋が入っています。



**ハイイエロー**  
黄が強い、もしくは黄色い部分が多いです。



**タンジェリン**  
黄がより強く、斑紋は少ないです。



**アルビノ**  
メラニン色素(黒色素)が欠乏した品種です。



**フリザード**  
黒い斑紋がなく、全身が白いです。

●他にもキヤリコ系(模様がどこに現れるかわからない)など、またサイズによってもバリエーションがあります。

ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

生き物を触った後は必ず手を洗いましょう。

# ヒョウモン トカゲモドキの飼い方



# Leopard Gecko

### ヒョウモントカゲモドキとは

古くからペットとして飼育されており、飼育・繁殖も簡単なヤモリの仲間です。体色や模様バリエーションが豊富。原種の黄色い体に黒い斑点模様よりヒョウモントカゲモドキ、レオパードゲッコーの名前がついています。日本では略してレオパとも呼ばれています。

和名：ヒョウモントカゲモドキ  
英名：leopard gecko  
学名：Eublepharis macularius  
分布：アフガニスタン、インド、イラン、パキスタン  
全長：約20~25cm  
寿命：約15~20年



当社はより一層の品質向上をめざし、ペット用品メーカーとして初めて品質保証の国際規格であるISO9001の認証を取得しました。

EXO TERRA専用ホームページ

[www.gex-fp.co.jp/exoterra](http://www.gex-fp.co.jp/exoterra) 充実の動画コンテンツ!



# ヒョウモントカゲモドキの飼い方

## えさ・飲み水

昆虫食性のヒョウモントカゲモドキに最適なレオバフードだとバランスのとれた食事を簡単に与えることができます。

口に入るサイズの生きた昆虫(コオロギやミールワーム、シルクワームなど)を与えてください。

カルシウムは成長期や繁殖期には毎日、昆虫にまぶしたりして与えてください。飲み水にカルシウムチャージやイオンチャージを入れることで簡単に成長に必要な成分を補うことができます。



レオバブレンドフード



カルシウム



カルシウムチャージ



イオンチャージ



コオロギ

## 水飲み皿

ひっくり返しにくい安定した皿を用意してください。皿は毎日洗って清潔にしてあげてください。水は毎日交換してキレイな水を常に用意してあげてください。



ウォーターディッシュ

## 床材

掃除しやすく、フンも見えやすいものがおすすです。フンなどの排泄物は毎日取り除き、キレイに保ってあげましょう。

また、定期的な床材は交換しましょう。



デザートソイル



デザートサンド



ナノスコップ

## お手入れ用品

オーナメントやえさ皿・水飲み皿の有機物による汚れや、ガラスケージについたカルシウム・石灰汚れをきれいに落とすことができます。フン・生き餌など気になるニオイを分解して消臭する消臭剤も使用して快適な環境に。爬虫類専用なので安心です。



ガラスケージクリーナー



ディッシュクリーナー



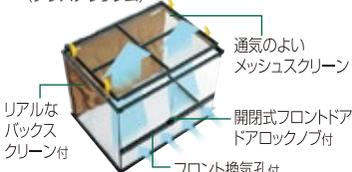
テラリウムデオ

## ケージ

お手入れ、お世話がしやすいフロントドア・ガラス製のケージが便利です。

そんなに大きなケージは必要ありませんが、動き回る事が可能なサイズを選んでください。

〈ガラステラリウム〉



通気の良いメッシュスクリーン

リアルなボックスクリーン付

開閉式フロントドアロック付

フロント換気孔付



〈ディスプレイ例〉  
ガラステラリウム4545(幅45cmタイプ)



〈ディスプレイ例〉  
ガラステラリウム6045(幅60cmタイプ)

〈ディスプレイ例〉  
ガラステラリウム3030(幅30cmタイプ)

## アクセサリ・シェルター

登ることも好きなので、ケージ内に高低差を作ってあげましょう。クールダウンしたり、ストレスから身を守るためにもシェルターは不可欠です。水を入れて使うと湿度保持もできるモイストロックもオススメです。



スカル



レプタイルケイブ

恐竜の卵S



T-REXスカル



カクタス



モイストロック

## 有効紫外線

夜行性なので特に強い紫外線は必要ありませんが、昼間は太陽光の変わりになる紫外線ランプを灯ける事は健康に育てるためにも必要です。



コンパクトトップ



ナチュラルライト

紫外線ランプ照射器具：コンパクトトップ  
紫外線ランプ：ナチュラルライト  
※アルビノ系は明るい光や紫外線を極端に嫌うので注意してください。

## ライティング

自然光に近い光を設置することでヒョウモントカゲモドキの成長、活動環境を整えます。夜行性なので夜用ランプを使用し、自然下での夜環境を再現し、動きやすい環境を整えてあげましょう。ランプ器具は、ケージの上部もしくは内部上辺に設置し、火傷等しないように注意しましょう。

白熱球照射器具：ライトドーム(ライトスタンド)  
白熱球：夜間にはナイトグローを設置するのがオススメ



ライトドーム+ライトスタンド



ナイトグロー+ムーンライトランプ

## 温度・湿度計

ヒョウモントカゲモドキに快適な環境が作れているか定期的にチェックが必要です。



デジタル温湿度計  
※メモリー機能付



アナログ温度計



アナログ湿度計

### 設定温度・湿度

- 日中 24~32℃を目安に
- 夜間 18~24℃を目安に
- 湿度 60~70%を目安に

ケージ内全体が暑くなりすぎないように温度が低い場所を作ってあげてください。

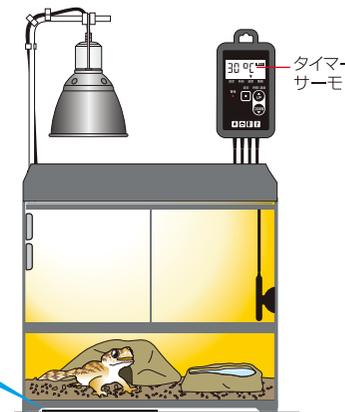
## ヒーター

パネルタイプのヒーターをケージの底に設置してください。ケージの1/3~1/2サイズの物を用意してください。タイマーサーモを使用すれば、昼夜の2段階温度管理ができ便利です。

レプタイルヒート



※パネルタイプヒーターは白熱球の設置側に設置してください。



※生体の種類によって飼育方法、必要な用品などは異なります。必ず購入したショップで詳しい飼育方法を確認してください。